

# 港湾振興便り



2012. 10

第66号

\*:

## 目 次

\*:

1 ポートエッセイ 「自立を目指す都市連合へ“ 19日に3市長会がシンポ ”」  
～日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長) 篠田 昭～

### 2 トピック

●みなとオアシスがまごおり「2012みなとオアシスがまごおり Sea Side Jazz Festival」  
を開催しました  
(愛知県 蒲郡市 企画部 企画広報課)

●中四国・瀬戸内クルージングサミット  
(瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会 事務局)

●『ふるさと未来の海 砂浜の再現』に向けて～指宿港海岸で海辺ふれあいイベント開催～  
(九州地方整備局 鹿児島港湾・空港整備事務所)

●「とまりんフェスタ2012」開催  
(那覇港湾・空港整備事務所)

### 3 お知らせ

●みなとオアシスただのうみイベント「いっぺんきん祭」開催のお知らせ  
(中国地方整備局 広島港湾・空港整備事務所)

\*:

## 1 ポートエッセイ「自立を目指す都市連合へ“19日に3市長会がシンポ”」

～日本港湾振興団体連合会会長(新潟市長) 篠田 昭～

\*:

政治の混迷が続いている。「地域主権」を政権の1丁目1番地政策に掲げたはずの民主党だが、いまやその看板は色あせてしまった。橋下徹・大阪市長らが巻き起こした「大阪都」旋風で、東京都以外にも特別区を認める「大都市地域における特別区の設置に関する法律」は成立した。しかし、「特別自治市や新潟州など、多様な大都市制度」を求める指定都市市長会の要望は実現のメドが立たない。

私は指定都市市長会の一員として、また新潟県知事と共に「新潟州」の旗を立てた立場からも、地域の特性を踏まえた「多様な大都市制度」を今後も求めていく。問題はどうかやって新しい都市制度を国に認めさせるかである。

橋下市長のような突破力・破壊力のあるリーダーは全国にもそうはいないのだから、私は多数派を形成して国に改革を求めようと思っている。

その大きな足がかりとしたいのが10月19日に東京で開かれる「指定都市・中核市・特例市の市長による都市間連携を考えるシンポジウム」だ。「地域主権の確立に向けて―指定都市・中核市・特例市に求められる役割」をテーマとし、北川正恭・早稲田大学大学院教授の基調講演と浜松市長(指定都市)の事例紹介の後、奈良市長(中核市)、春日井市長(特例市)と私がパネル討議で地域主権への道筋を探る。

指定都市と中核市、特例市の市長会が共同でシンポを主催するのは初めてである。3市長会加盟の101市の人口を合わせると5、430万人ほどになる。これに意欲ある基礎自治体が加われば国民の過半を占めることは夢ではない。

大同団結のキーワードは「自立」だと思っている。港湾や空港、高速道、新幹線などのインフラを活かし、どう地域の自立度を上げていくか―これを地域自ら考え、実践できる自治システムをつくるのが地域の活性化につながる。そう信じて、今後も多数派の形成を図り、地方から日本を変えていきたい。

\*:

## 2 トピック

\*:

### ●みなとオアシスがまごおり「2012 みなとオアシスがまごおり Sea Side Jazz Festival」を開催しました

(愛知県 蒲郡市 企画部 企画広報課)

9月16日(日)みなとオアシスがまごおりにおいて、主催:みなとオアシスがまごおり運営協議会、共催:がまごおり市民音楽祭実行委員会、企画運営:NPO法人音魂(おんたま)ネットで

「2012 みなとオアシスがまごおり Sea Side Jazz Festival」を開催しました。

涼しげな秋の夜風の中で、海に浮かぶヨットと沈む夕日を眺めながらジャズを楽しむイベントで、平成18年から毎年行い今回で9回目の開催となりました(平成18年、19年は年2回開催)。

みなとオアシスがまごおりに屋外ステージを設けて開催するというので、当日はやや風があり降雨が心配されましたが、蒲郡市内外や遠くは県外から来場された観客 約260名と、出演者、スタッフ含め約70名の総勢約330名の思いが叶い、雨に降られること無く開催できました。

出演者は4組で、オリジナルから誰でも知っている楽曲が演奏され、会場にいた老若男女みんなが楽しめたと思います。

今年はイベント状況をインターネットでライブ中継するという新たな試みを行うなどして、広く情報発信しました。



2012 みなとオアシスがまごおり Sea Side Jazz Festivalの様子

## ●中四国・瀬戸内クルージングサミット

(瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会 事務局)

平成24年10月9日、約100名の関係者らの参加により、中四国・瀬戸内クルージングサミットが開催されました。

本サミットは、瀬戸内海に面する中国・四国の5市(高松市、瀬戸内市、三豊市、新居浜市、福山市)が、海の路を通じた交流を促進するもので、第1回目の三豊市、第2回目の新居浜市に続いて今回は3回目の開催です。

当日は、瀬戸内海汽船航路事業部長小谷氏による基調講演や、5市長による公開討論会、体験クルージングが行われました。

今回、各市が取り組んでいるイベントを連携し、三豊市で開催される「第41回たくま港まつり」に

合わせて寄港する「日本丸」と、海フェスタ開催に合わせて福山市に寄港する「海王丸」の両方を海上から見学できる日帰りクルーズを旅行エージェントへ働きかけ催行し、このツアーに福山の観光宣伝を担っている「靱龍馬」を乗船させ三豊市と観光交流し、その模様をたくま港まつりの映像とともに放送局を介して放送したり、ラジオやブログを通じた広域広報を行った事が特徴としてあげられます。また、当日のクルージングサミットにおいては、各市の連携可能性についてお互いの認識を確認することができました。



サミット共同宣言



体験クルージング

### ●『ふるさと未来の海 砂浜の再現』に向けて～指宿港海岸で海辺ふれあいイベント開催～

(九州地方整備局 鹿児島港湾・空港整備事務所)

9月9日(日)指宿港海岸において、『砂むしCUPビーチバレー大会 & カヌー・バナナボート体験教室』が開催されました。

このイベントは指宿港海岸保全推進協議会が主催し、市民の方々に海辺の環境と利用について関心を高めてもらい、触れ合いの機会を創出することを目的として行われ、今年が2回目の開催となりました。

当日は天候にも恵まれ、じっとしていても汗が噴き出るような暑さの中、ビーチバレー大会には県内各地から33チームが参加し熱戦が繰り広げられました。海辺ではカヌー・バナナボート体験教室が行われ、総勢355名の方が参加し大盛況でした。

また、今年は新たな企画として、通常は第2・第4日曜日に開催されている「朝フラ」を同時開催し、イベント参加者全員でフラダンスに挑戦しました。初めはぎこちない動きでしたが、先生のかげ声に合わせて皆さん楽しそうに踊っていました。

指宿港海岸は世界で唯一、砂浜を利用した「砂むし温泉」があり、その背後地は国内でも有数の温泉観光都市です。昔は海水浴客で賑わい、浜競馬も開催されるほど豊かな砂浜が広がっていましたが、砂浜の侵食により砂浜の持つ消波機能が失われ、越波による浸水被害が度々発生しています。指宿港海岸保全推進協議会では、指宿港海岸の砂浜再生に取り組んでおり、今回

のイベントの他、稚魚放流会や海岸清掃活動なども開催されています。



ビーチバレー大会



カヌー体験



バナナボート体験



朝フラ体験

### ●「とまりんフェスタ2012」開催

(那覇港湾・空港整備事務所)

9月21日(金)～9月23日(日)の3日間「フレンドシップ 船でつながる島々の輪」をテーマに、とまりんフェスタ2012(主催・同実行委員会)が、那覇市のとまりん海浜公園で開催されました。泊港と船で結ばれる各離島の特産品の展示即売、伝統芸能が楽しめるステージ等の多彩なライブが開催され、家族連れ等多くの人々で賑わいました。

那覇港湾空港整備事務所におきましても、22日(土)、23日(日)の2日間「船で巡る那覇港湾施設巡り」と題して、業務艇「うりずん」により、海上から港湾施設を見学して頂きました。当日は、好天に恵まれ、参加者の方々は、港湾施設や事業内容について理解して頂けたのではないかと思います。



ライブステージの様子



「うりずん」への乗船状況



海上視察の様子①



海上視察の様子②

\*:

### 3 お知らせ

\*:

#### ●みなとオアシスただのうみイベント「いっぺんきん祭」開催のお知らせ

(中国地方整備局 広島港湾・空港整備事務所)

平成 24 年 11 月 25 日(日)、「みなとオアシスただのうみ」の本拠地である忠海港において、「いっぺんきん祭みなとオアシスただのうみ 2012」が開催されます。

本イベントは瀬戸内の新鮮な活魚や特産品のほか、地元で捕れた鯛を使った忠海名物「鯛めし」などの販売が行われており、「鯛めし」目当てのリピーターも多く、商品は毎回完売となるほどの人気ぶりです。また、スナメリクジラに会えるかもしれない瀬戸内クルージングやバルーンアート、豪華賞品の当たる抽選会など、子どもから大人まで楽しめる企画も用意されておりますので、みなさん是非お立ち寄り下さい。

「みなとオアシスただのうみ」は、平成 16 年より「みなとまちづくり」に興味のある地元の方々が集まり、ワークショップやイベントの開催を通じて地域交流の活性化に取り組んでおり、「いっぺんきん祭みなとオアシスただのうみ」も町内外を問わず多くの来訪者の交流の場となっております。

中国地方整備局としても、このような「みなとオアシス」の活動を積極的に支援していきたいと考えております。

#### 『いっぺんきん祭みなとオアシスただのうみ 2012』

◇日時:平成 24 年 11 月 25 日(日)10 時~14 時

◇会場: 忠海港駐車場(広島県竹原市忠海中町)

詳細は中国みなとオアシス HP にてご案内しております。

URL: <http://www.cgr-minato-oasis.jp/> (中国みなとオアシス)

